

# 日本音楽療法学会四国支部 ニュースレター

2020 秋号

## ご挨拶

2020年11月

四国支部会員の皆様

暑さとコロナと学会初のWebによる支部大会、今年の夏が怒涛のように去っていきましたね。

9月13日の四国支部大会には理事長の藤本禮子先生にもご参加いただき、理事会でもお褒めの言葉をいただきました。実行委員の皆さん始め多くの方々に感謝いたします。学会もそのあと本部主催の講習会、熊本大会とWebによる会が続きました。私たちが今までのように交通機関や宿泊の心配なく、自宅のパソコンから簡単に(?)講習会他に参加するすべを身に着けつつあります。

勇気をもって新しいやり方に挑戦する楽しさも経験できました。これはコロナのおかげなのでしょう。ともあれ、今後とも皆さんの積極的な姿勢を期待いたします。

どうぞ本部、支部のホームページをたびたび開けてみてくださるようお願いいたします。

四国支部長 三崎めぐみ

事務局 〒769-0303 香川県仲多度郡まんのう町七箇 2616-1 栗田京子気付

TEL : 090-8979-7499 FAX : 0877-77-2136

Email : sikoku.mt@gmail.com

ホームページ <http://www.jmta-shikoku.sakura.ne.jp>

Facebook ページ内で

検索 

## 第 15 回日本音楽療法学会四国支部大会 Web 開催 報告

大会長 三崎めぐみ

2020 年春以来の突然のコロナ禍の中、9 月 13 日（日）香川県主催の四国支部大会を無事終えることができました。日本全国生活すべてがコロナ対策に振り回される状況下、学会内支部大会としては初の Web 開催という快挙を果たすことができました。今回は四国支部内の会員は 7 月 1 日から、支部外の会員は 8 月 1 日から登録していただきました。7 月末までに 45 名、なんと 8 月 1 日の午前 0 時から 24 時間で締め切りの 100 名に達しました。100 名が自宅でパソコン等から参加するという形は雨でも台風でも開催できる安心大会でしたし、今回は日本音楽療法学会理事長藤本禮子先生も参加されエールをいただきました。

さて、講演していただくお二人の先生にお願いしたときは例年通りの形でいく予定でしたが、両先生とも Web 形式への変更に快く応じてくださり、まずはスムーズな移行ができました。

当日の進行は以下のようにになりました。

### 1. 講演Ⅰ：菅田文子先生「音楽療法で使う即興と伴奏」

先生の工夫が盛り込まれた動画による講演、質疑応答はその都度チャットで行われ、時間外のものの特設サイトを設け応じる形をとる。若い松井紀和先生の高齢者への実践をはじめ障害児への菅田先生の音楽療法の VTR 他 90 分がすべて興味深い時間となりました。

### 2. ポスター発表（ひとり 10 分間）

パワーポイントスライド 8 枚作成。4 名の発表。1 枚当たり 15 秒×8 枚スライド、2 巡目でチャットによる質問に答える。

### 3. 口演発表 1 名（15 分間）

パワーポイントの共有で演者発表、同じくチャットにより、質問を受け答える。上羽由香先生の座長で進められました。

### 4. 講演Ⅱ：浦江千幸先生「踊る心をすべての方へ」

90 分ライブ配信での講演。なぜ踊りなのか、という先生のお話から後半のワークまで、参加者皆疲れも見せずに体を動かす姿は圧巻でした。先生の花柄の赤いシャツは中国で購入されたそうです。

### 5. 四国支部総会

前回までの学術大会では、質疑応答の時間に手を挙げマイクの前で発言するのは、ともするとはばかられることがあったと思うのです。でもチャットでの質問は気軽に思ったことが言え、活発で有益な時間が持てた印象があります。こういう開催方法のいいこと、悪いことについては改めて話し合う必要はあります。また、この形が続くのかどうかもわかりません。

今後の動向を鑑みながら支部の方向性も考えていきたいと思います。



## 認定講習会

2020年11月以降の学会認定講習会についてお知らせします

### ■ こうち音楽療法研究会 ■

日時：2020年11月22日（日） 13:00～16:30 オンライン講習会（zoom使用）

内容：「音楽療法における目標設定と活動の組み立て方」 吉村奈保子 先生

参加費：研究会会員 1000円、研究会非会員 3000円 定員 20名

申し込み：氏名、住所、E-mail を記載し [kochi.ongaku.ryoho@gmail.com](mailto:kochi.ongaku.ryoho@gmail.com) まで連絡

### ■ 音楽を紡ぐ里・フロイデ ■

日時：2020年12月20日（日） 10:00～13:00

場所：いいのやま福祉会 「野の花生活介護」内 音楽療法センター 音楽を紡ぐ里・フロイデ

内容：楽器のテクニック（使い方） 児玉令江子 先生

参加費：4000円

申し込み：0877-23-8999 米田玲子

### ■ 西瀬戸音楽療法研究会 ■

日時：2021年1月31日（日） 10:30～15:00 オンライン講習会（zoom使用）

内容：「地域包括ケア時代 音楽は人を育み地域を作る

～自分らしい生き方を実現するための音楽療法～」 櫃本真津先生（90分）

「愛着とトラウマについて」 高橋味央先生（90分）

参加費：日本音楽療法学会会員 2000円、会員外 3000円

申し込み：氏名（会員番号）、住所、電話番号、E-mail を記載し [atarashi.m@ehm.enjoy.ne.jp](mailto:atarashi.m@ehm.enjoy.ne.jp) まで連絡

## 四国四県の研究会

### 香川音楽療法研究会

代表者：会長 三崎めぐみ

連絡先：[Kagawa.rs.mt@gmail.com](mailto:Kagawa.rs.mt@gmail.com)

### 音楽を紡ぐ里・フロイデ

代表者：小川昌代

連絡先：0877-23-8999 / 090-2788-2221

### こうち音楽療法研究会

代表者：公文淑衣

連絡先：[kochi.ongaku.ryoho@gmail.com](mailto:kochi.ongaku.ryoho@gmail.com)

### 西瀬戸音楽療法研究会

代表者：会長 藤井澄子

連絡先：[fujii-sumiko2698@catherine.ac.jp](mailto:fujii-sumiko2698@catherine.ac.jp)

## おすすめの書籍・DVD

### 「子どもの世界をよみとく音楽療法

#### 特別支援教育の発達の視点を踏まえて」

加藤博之 著 明治図書 2400円+税

この本の書評を書くにあたって、著者の加藤先生に敬意を表します。

児童の音楽療法を紐解いている著書はたくさんありますが、この本は子供の成長過程を踏まえ、運動面・コミュニケーション面・認知面・言語発達等を年齢ごとに詳しく書かれています。

音楽療法を始めたばかりの人たちや、特別支援学校（学級）の先生方は、臨床現場の指針としてとらえることもできると思います。対象児のアセスメントの取り方、目標設定、プランニング・記録・フィードバック・評価と大切な事記載されています。特に、“エピソード”という著者が経験されたことを詳しく書かれているコーナーは、読みながら「その通り」と納得する場面が多く書かれています。

児童の音楽療法をする場合は、誰一人として同じ症状の子どもはいません。子ども全員の症例を網羅することは、どの著書でも難しいことですが、似かよった子どもの反応が書かれているのも、読みやすい点ではないかと思えます。

読み進むにつれて、アセスメントの大切さ、子どもの成長を助長するためにどのようなサポートを音楽ですか？など音楽の使い方等も書かれています。

付録としてCDがついていますが、その中には記録書なども収録されていて、すぐにでも使えるものが入っています。

著書の最後の方に書かれている、「音楽療法を本当にこどものためにしているのか」という言葉は、日々のセッションをフィードバックするときに常に心に刻み、心から子どもと一緒に楽しみ、成長の助長ができているのか？ということを改めて考えさせられる一冊でした。

(栗田京子)



#### ♪編集後記♪

広報委員会が発足して3回目のニュースレターをお届けします。新型コロナウイルスの影響で初めてのWeb支部学会を開催したり、オンライン研修を開催したりと、私たちの勉強方法も大きく様変わりしています。そんな中で、音楽療法士の使命と責任を忘れず、まい進していくお手伝いが少しでもできれば、と考えています。

今後の情報は、随時ホームページやFacebookで発信していきますので、どうぞお見逃しなく！